

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月29日

計画の名称	えびの市永山運動公園拡張整備事業計画												
計画の期間	令和02年度～令和04年度(3年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	えびの市												
計画の目標	<p>永山運動公園は、修景施設、運動施設等を備えた憩いの場として、平成5年4月1日より供用開始し、以来多くの市民に利用されている。</p> <p>しかし、近年、グラウンドゴルフ、ターゲットパードゴルフ、サッカーなど、多様化する利用者のニーズに対応できていない状況や、利用者増に伴う駐車場の整備が課題となっている。</p> <p>また、えびの市地域防災計画において、震災発生時には緊急避難場所の指定を受けるとともに、ドクターヘリの発着場などとして利用が予定され、市の中央部であり、市役所、九州縦貫道えびのインターチェンジからも近く、災害対応の活動拠点となることが予想されるため、それらの活動に支障をきたさないよう、芝生広場の拡張及び駐車場整備を図るものである。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	554	A	554	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	一人あたり都市公園等面積を0.6㎡/人から4.3㎡/人へ増加 えびの市の住民一人当たりの都市公園の敷地面積を計算する。 市内都市公園敷地面積/市内人口	H31当初 1㎡/人		R4末 4㎡/人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

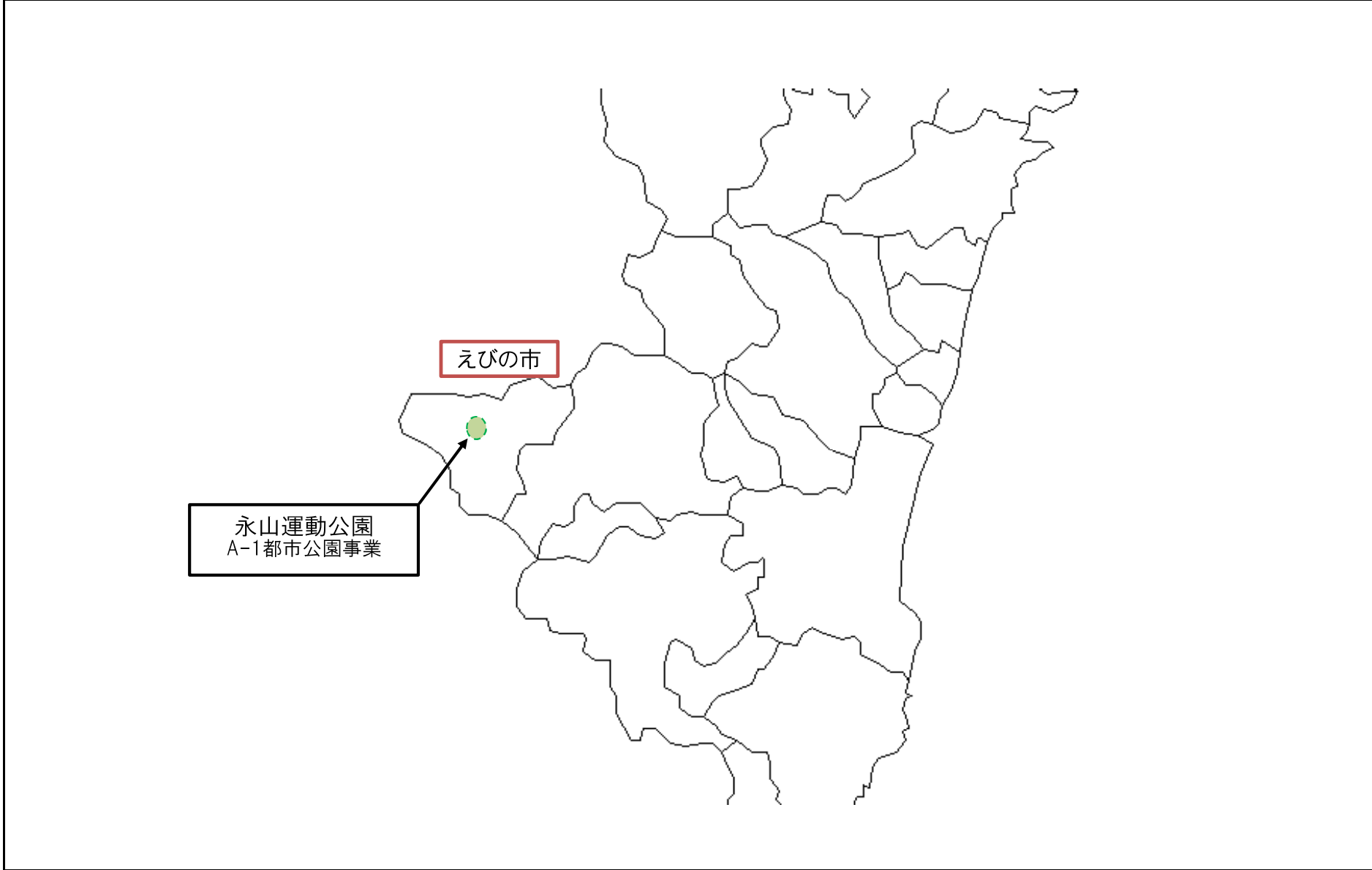
A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	えびの市	直接	宮崎県えびの市	—	—	永山運動公園拡張整備事業	芝生広場及び駐車場の拡張	えびの市	■	■	■			554	4.88	—	
												小計						554		
											合計						554			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R2				
配分額 (a)	18.500				
計画別流用 増△減額 (b)	15.640				
交付額 (c=a+b)	34.140				
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)	34.140				
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

計画の名称	えびの市永山運動公園拡張整備事業計画		
計画の期間	令和2年度～令和4年度（3年間）	交付対象	えびの市



事前評価チェックシート

計画の名称： えびの市永山運動公園拡張整備事業計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①都市計画マスタープランとの適合等 1) 整備目標が都市マスタープランの整備方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①都市計画マスタープランとの適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえた整備内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 1) 整備に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 2) 住民・公園利用者等と協議して整備内容を検討している。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 3) 継続的な公園利用や新たなイベントの実施が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画について土地所有者・近隣自治会等との間で合意が形成されている。	○